

11月の「図書館おすすめ絵本」です

栗盛記念図書館と花矢図書館では、毎月定例おはなし会を開いています。11月は14日（水）に花矢で、16日（金）に栗盛で開催します。時間は10時30分から11時頃まで。読み手は「おはなしの森」の皆さんです。お気軽にお越しください。

	書名	ショベルくんとあおいはな	分類	Eシ
	著者	ヨーゼフ・クフラー / さく	出版社	学研プラス
所蔵館	<p>クレーンくん、ドーザーくん、ショベルくんははたらきものです。力をあわせてまちをどんどん作ります。 ある日、ショベルくんはあおいはなと出会いました。ショベルくんはおはなを大切にしましたが、町を作るため切られてしまいました。悲しむショベルくんの目の前にあおいはなのたねがおちていました。</p>			
栗盛記念				

*** そのほかの新着絵本 ***

『あめだま』 聞こえなかった声が聞こえるようになったらだれの声を聞きますか
 『せんたくばさみのサミー』 せんたくものをかわかすのは、わたしにまかせて！
 『虫にんじゃ』 ダンゴムシにんじゃはもっとつよくなるためにしゅぎょう中です
 『わくわく！れっしゃでかぞくりょこう』 だれでもれっしゃにのるのはたのしいのです

↑ 所蔵館：すべて栗盛記念図書館に所蔵。『わくわく！れっしゃで〜』は花矢にもあります。

	書名	いとしの犬 ハチ	分類	Eイ
	著者	いもと ようこ / 作・絵	出版社	講談社
所蔵館	<p>東京の大学の先生のおうちに秋田の大館から、秋田犬の子犬がおくられてきました。なまえはハチとつけられました。ハチと先生は大のなかよし。ハチは先生を駅まで送り、かえりは迎えに行くのです。たとえ先生が帰ってこなくなっても、雨の日も風の日も雪の日もハチは先生の帰りをまちました。そしてある雪のふるあさ、ハチは大好きな先生にあうことができました。</p>			
栗盛記念・花矢・比内				

*** そのほかのわんこ絵本 ***

『あきいろのころわん』 いちょうや柿にコスモス、あきいろの中であそびましょう
 『イヌのクニャン』 イヌになりたいネコのクニャンはいろいろやってみますが…
 『なぜイヌの鼻はぬれているの？』 ノアの箱舟でイヌはとても大切な役割があったのです
 『ゆうたはともだち』 おれいぬ おまえにんげん ぜんぜんちがうけど だからともだち

↑ 所蔵館：すべて栗盛記念図書館に所蔵。『ゆうたはともだち』はおおとり号と比内にもあります。

- ◆ 本は、お近くの図書館にお取り寄せすることもできます。図書館員にご相談ください。
- ◆ 栗盛記念図書館（旧・中央）では、絵本は児童コーナーから新設の多目的室に移動しました。場所がわからないときは図書館員にお尋ねください。